

目次

0. 地域公共交通計画とは？	・ ・ ・ ・ ・ 2
1. 計画策定に向けた考え方	・ ・ ・ ・ ・ 4
2. 全体スケジュール	・ ・ ・ ・ ・ 5
3. 現況把握に向けた各種調査の実施（案）	・ ・ ・ ・ ・ 6

「富田林市地域公共交通計画」の策定概要について

0. 地域公共交通計画とは？

- 「地域公共交通の活性化及び再生に関する法律」が定める法定計画（全市区町村で策定が**努力義務**）
- 地域公共交通に関するマスタープラン（基本となる計画）で地域の移動手段の**確保・維持・改善**にむけた方針や具体的な取組みを記載
- 計画では、次の点が重要
 - ✓ 地域公共交通と**まちづくり**との一体性
 - ▶ まちづくり、観光、医療、福祉 等
 - ✓ **持続可能**な地域旅客サービスの確保
 - ▶ 鉄道、路線バス、タクシー等や、無料送迎バス等による「輸送資源の総動員」
 - ✓ 地域特性に応じた多様な交通サービスの**組合せ**
 - ▶ 交通サービスどうしの連携や、身の丈にあったサービスの確保
 - ✓ **地域、交通事業者、行政**等の関係者の**連携・役割分担**
 - ▶ 住民ニーズの反映や、住民の主体的な参画

「富田林市地域公共交通計画」の策定概要について

0. 地域公共交通計画とは？（参考：国土交通省資料より）

- 地域公共交通の活性化及び再生に関する法律（令和2年11月改正）に基づき、地方公共団体が作成する「地域にとって望ましい地域旅客運送サービスの姿」を明らかにする地域公共交通のマスタープラン。
- 地方公共団体は、地域公共交通計画を作成するよう努めなければならない。

計画のポイント

- ◆ まちづくり・観光振興等の地域戦略との一体性の確保
 - ・コンパクトシティ等のまちづくり施策との一体的推進
 - ・観光客の移動手段の確保等、観光振興施策との連携
- ◆ 地域全体を見渡した地域旅客運送サービスの持続可能な提供の確保
 - ・公共交通をネットワークとして捉え、幹線・支線の役割分担の明確化
 - ・ダイヤや運賃等のサービス面の改善による利用者の利便性向上
- ◆ 地域特性に応じた多様な交通サービスの組合せ
 - ・従来の公共交通サービスに加え、地域の多様な輸送資源を最大限活用（自家用有償旅客運送、福祉輸送、スクールバス等）
 - ・MaaSの導入等、新たな技術を活用した利用者の利便性向上
- ◆ 住民の協力を含む関係者の連携
 - ・法定協議会を設置し、住民や交通事業者等の地域の関係者と協議
 - ⇒ 地域の移動ニーズに合わせて、地域が自らデザインする交通へ

+

- ◆ 利用者数、収支、行政負担額などの定量的な目標の設定と
毎年度の評価・分析等の努力義務化 ⇒ データに基づくPDCAを強化

地域旅客運送サービス

公共交通機関



鉄軌道



路線バス



旅客船



コミュニティバス



デマンド交通



乗用タクシー

+



自家用有償旅客運送



福祉輸送、スクールバス、
病院・商業施設等の送迎サービスなど

「富田林市地域公共交通計画」の策定概要について

1. 計画策定に向けた考え方

現状

- ・人口減少や生活スタイルの変化、コロナ禍による人の移動の減少等
 - ▶
 - ・地域公共交通における需要縮小や経営状況の悪化
 - ・地域公共交通の乗務員等の担い手不足

方向性

- ・交通政策の基本方針（富田林市交通基本計画（平成24年策定））
 - すべての市民が安全・安心・快適に移動できるまち
- ▶実現には、自家用車以外でも移動できる環境の維持・確保が重要

方針

- ・本市の地域公共交通のサービスの維持・確保・改善にむけ
地域公共交通のマスタープラン「**富田林市地域公共交通計画**」を策定
(地域公共交通活性化再生法に基づく計画)

計画区域

富田林市全域

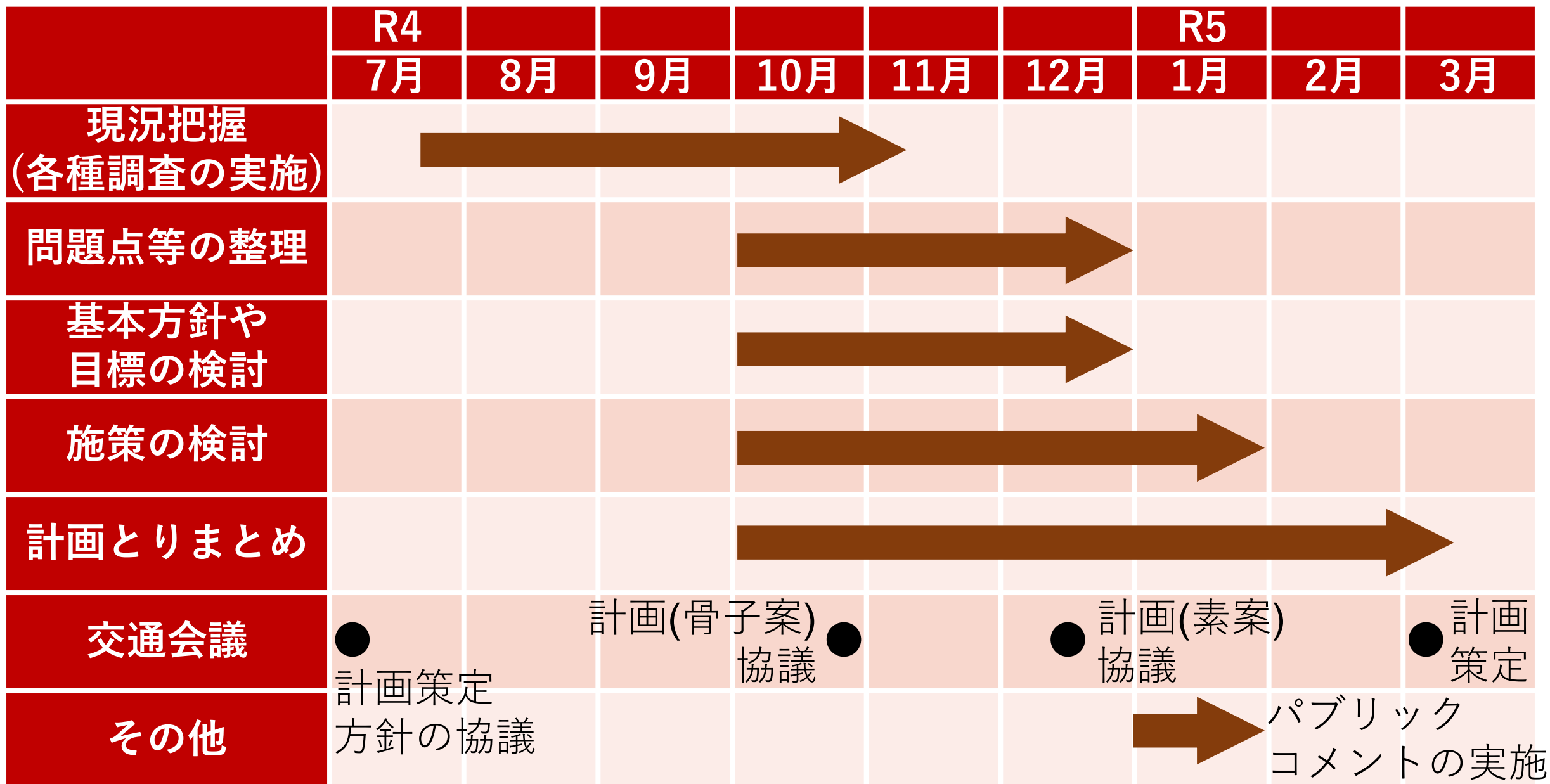
※市内外を連絡する地域公共交通路線を含む
(鉄道、近鉄バス北野田線、金剛バス喜志循環線、
白木線、千早線、東條線 等)

計画期間

令和5(2023)年度
から概ね5年程度

「富田林市地域公共交通計画」の策定概要について


2. 全体スケジュール



「富田林市地域公共交通計画」の策定概要について

3. 現況把握に向けた各種調査の実施（案）



富田林市における地域公共交通の目指すべき姿を検討する基礎資料とするため、地域公共交通の現況等を把握する各種調査を行います。

主な対象	項目	内容（案）	備考
全 般 	データ整理	統計データ等から 地域公共交通の 利用・運営状況等を整理	交通事業者の方には データ提供等を お願いしたく考えています
	住民等 	市民 アンケート	住民等の移動実態等を把握 (金剛駅～富田林駅間の 路線バス移動需要把握を含む)
ワーク ショップ		意見交換等（路線バスの利用者 や沿線住民、あるいは交通不便 地域の方 等を対象）	コロナ禍を踏まえ 開催形式を検討

「富田林市地域公共交通計画」の策定概要について

3. 現況把握に向けた各種調査の実施（案）

富田林市における地域公共交通の目指すべき姿を検討する基礎資料とするため、地域公共交通の現況等を把握する各種調査を行います。

主な対象	項目	内容（案）	備考
 利用者等	OD調査	市内の主要路線で「どこからどこまで乗っているか」を調査	対象は地域間幹線系統の一部（近鉄バス北野田線, 金剛バス東條線）及びレインボーバスを想定
	東西移動実態調査	レインボーバスを含む路線バスの利用者の実態や意見を把握	主要な停留所で調査員が実態を確認、バス車内に調査票を設置するなどを想定
 供給者等	関係者ヒアリング調査	公共交通事業者、近隣市町、乗務員、住民等と意見交換	ご協力の得られる範囲で実施
	地域の輸送資源調査	地域の移動手段としての活用可能性の把握	送迎バス運行施設等へのアンケートを想定（※次頁参照）

「富田林市地域公共交通計画」の策定概要について

3. 現況把握に向けた各種調査の実施（案）

参考：「地域の輸送資源」の考え方（国土交通省資料をもとに作成）

路線バス
（地域間幹線等）



コミュニティバス
（路線定期/デマンド型）



乗合タクシー
（デマンド型）



タクシー（乗用）の
活用（相乗り等）



需要規模に応じた
効率的・効果的な運行

路線定期

目的地への一定の輸送ニーズ
（通学・通院等）を束ねること
で効率的にサービスを提供可能

デマンド型

利用者の輸送ニーズに応じて
運行ルートや乗降場所を
柔軟に設定可能

バス・タクシーによるサービスの提供が困難な場合

自家用有償旅客運送
（市町村自ら又はNPO等による運行）



スクールバス、福祉輸送、病院・商業施設等の
送迎サービス等の積極的活用

